

「高等学校 精選現代の国語」(現国 714) シラバス

科目	現代の国語	単位	2	学年	1	
使用教科書	高等学校 精選現代の国語(第一学習社)			副教材等	精選現代の国語 学習課題集(第一学習社)	

学習の到達目標	<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>
----------------	--

評価の観点		
a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に学習に取り組む態度
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもととしている。

職	学習項目	学習内容及び評価の観点	a	b	c	評価方法
2	スピーチで自分を伝える	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見を大勢の聞き手にわかりやすく伝えるスピーチの方法を理解し、実践する。 ・他の人のスピーチを聞き取り、評価する方法を学ぶ。 ・進んで材料を集めたり吟味したりし、今までの学習を生かしてスピーチを行おうとしている。 ・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。 ・積極的にスピーチを聞き、評価シートを活用して評価しようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
3	「生きもの」として生きる(中村桂子) 評論のしるべ	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の提案する人間の生き方について、文章構成をもとに把握し、自分に照らして考えを深める。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・ものの見方や捉え方について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・例示などの修辞を理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。 ・個別の情報をどのように一般化しているかを進んで捉え、学習課題に沿って説明しようとしている。 ・筆者の提言に対する考えを積極的に考え、表現の仕方を工夫して書こうとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
3	書き方の基礎レッスン	<ul style="list-style-type: none"> ・表記・表現の基本ルールを理解する。 ・接続表現の種類や用法を理解する。 ・比喩などの表現技法を理解する。 ・進んで表記・表現の基本ルールを理解し、正確で分かりやすい文を書こうとしている。 ・学習の見通しをもって接続表現の種類や用法を理解し、適切な接続表現を選ぼうとしている。 ・効果的に書くための方法を積極的に理解し、表現の工夫を身につけようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 学習課題集の提出 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ

種	学習項目	学習内容及び評価の観点	a	b	c	評価方法
3	理想の修学旅行をプレゼンする	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を大勢の聞き手にわかりやすく説明するプレゼンテーションの方法を理解し、実践する。 ・効果的なスライドの作り方を理解する。 ・今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し、積極的にプレゼンテーションを行おうとしている。 ・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。 ・協働して資料や機器を用い、相手の理解を得られる工夫をしようとしている。 ・積極的にプレゼンテーションを聞き、評価の観点に沿って評価しようとしている。 		○	○	授業態度 発問評価 話し合い 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
4	論理分析【対比】 「間」の感覚(高階秀爾)	<ul style="list-style-type: none"> ・文章を分析的に読み、対比構造を用いた論理の展開について理解する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 要約文の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
3	無彩の色(港千尋) 評論のしるべ	<ul style="list-style-type: none"> ・ネズミ色のイメージをマイナスからプラスに転じる論展開と、筆者が論拠としてあげる事例を把握する。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 ・日本文化について述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・調べたことを整理して、説明資料にまとめる。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・例示された個別の情報を具体的に検証し、筆者の考えとの関係を説明しようとしている。 ・本文で例示された「茶の湯」と「千利休」について調べたことを進んで報告し、自分の考えを深めようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 発表・報告 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
5	地域の魅力を紹介する	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を的確に紹介する方法を理解する。 ・必要な情報や資料を収集・整理し、わかりやすい紹介文を書くために活用する方法を理解する。 ・教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に紹介文を書こうとしている。 ・目的に応じて題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を粘り強く吟味しようとしている。 ・書いた紹介文を進んで批評し合い、批評を踏まえて文章の構成・展開や表現を工夫しようとしている。 		○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 紹介文の提出 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
1	法律の改正に関わる文章を読み比べる	<ul style="list-style-type: none"> ・改正前後の法律文を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の文章を関連づけながら理解したことをまとめる。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。 ・異なる形式で書かれた複数の文章を読み、理解したことをまとめる。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する方法を学ぶ。 ・情報の妥当性や信頼性の吟味のしかたを理解し、活用する。 ・異なる形式で書かれた複数の文章を粘り強く読み、理解したことを学習課題に沿ってまとめようとしている。 ・複数の文章から読み取った情報を粘り強く吟味し、表現の仕方を工夫してまとめようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
2	日本の労働問題に関わる資料を読み比べる	<ul style="list-style-type: none"> ・労働問題に関わる資料を読み比べて必要な情報を読み取り、複数の情報を関連づけて理解したことをまとめる。 ・文章や図表に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方法を学ぶ。 ・図表等を読み、理解したことをまとめる。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する方法を学ぶ。 ・情報の妥当性や信頼性の吟味のしかたを理解し、活用する。 ・複数の図表を伴う文章を粘り強く読み、理解したことを学習課題に沿ってまとめようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ

級	学習項目	学習内容及び評価の観点	a	b	c	評価方法
		・複数の図表から読み取った情報を粘り強く吟味し、表現の仕方を工夫してまとめようとしている。			○	
4	情報の探索と選択	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報を探す方法を理解する。 ・情報の信頼性や妥当性の吟味のしかたを理解する。 ・情報の探索と選択を実践できるようになる。 ・進んで情報探索の重要性を理解し、学習課題に沿って情報を探そうとしている。 ・進んで情報の信頼性や妥当性を確かめ、学習の見通しをもって吟味しようとしている。 ・情報の妥当性を具体的に検討し、学習課題に沿って情報を探そうとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 話し合い 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
2	待遇表現	<ul style="list-style-type: none"> ・敬語表現を意識した言葉遣いを理解する。 ・敬語表現が選択される視点を理解する。 ・相手や場に応じた表現が選択できるようになる。 ・積極的に敬語表現を理解し、学習課題に沿って使おうとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 学習課題集の提出 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
4	実用的な手紙文の書き方	<ul style="list-style-type: none"> ・実用的な手紙文として、依頼文と案内文の書き方を理解し、実践する。 ・相手に情報を適切に伝える文章の書き方を習得する。 ・教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に依頼文や案内文を書こうとしている。 ・書いた手紙文を進んで批評し合い、批評を踏まえて文章の構成・展開や表現を工夫しようとしている。 		○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 手紙文の提出 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
3	合意形成のための話し合いを行う	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの進め方のルールを理解する。 ・論点を共有し、考えを広げたり深めたりしながら、話し合いを実践する。 ・実生活における合意形成のための話し合いの重要性を理解し、積極的に話し合いの進め方を理解しようとしている。 ・今までの学習を生かして相手・目的・場面を考慮し、話し合いによって結論を出そうとしている。 ・進んで表現や話し方を工夫し、今までの学習を生かして効果的に話そうとしている。 ・積極的に話し合いを振り返り、今までの学習を生かして評価しようとしている。 		○	○	授業態度 発問評価 話し合い 発表・報告 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
3	自校の生徒の生活実態を調査する	<ul style="list-style-type: none"> ・相手と目的に応じた報告文のあり方を理解する。 ・目的に沿った調査の方法を理解し、実践する。 ・報告文の書き方を理解し、実践し、評価する。 ・教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に報告文を書こうとしている。 ・目的に応じてテーマを決め、集めた情報の妥当性や信頼性を粘り強く吟味しようとしている。 ・書いた報告文を進んで批評し合い、批評を踏まえて情報の扱いや表現の仕方を工夫しようとしている。 		○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 調査とまとめ 報告文の提出 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
3	グローバリズムの「遠近感」(上田紀行) 評論のしるべ	<ul style="list-style-type: none"> ・「遠近感」の二重の意味を文脈から把握し、グローバル社会における問題を多様な視点から考える。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。 ・自分の考えや事柄が的確に伝わるように、根拠の示し方や説明のしかたを工夫する。 ・グローバリズムについて述べた文章を読み、自分の意見や考えを論述する。 ・常用漢字を文や文章の中で活用する。 ・語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 ・言い換えなどの修辞を理解する。 ・主張と論拠、個別と一般化など、情報と情報との関係を理解する。 ・読書の意義と効用を理解する。 ・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿ってまとめようとしている。 ・書き手の意図に対する自分の考えをもち、表現を工夫してまとめようとしている。 ・「『遠近感』をめぐる問題」について積極的に考え、学習課題に従ってまとめようとしている。 		○	○	授業態度 発問評価 指名音読 話し合い 発表・報告 学習課題集の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ

級	学習項目	学習内容及び評価の観点	a	b	c	評価方法
1	論理分析【事実と意見】 「私作り」とプライベート（阪本俊生）	<ul style="list-style-type: none"> 文章を分析的に読み、事実から情報を抽出し、意見を形成していく論理の展開について理解する。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する。 主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 事実と意見を区別して粘り強く評論を読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 要約文の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
1	論理分析【推論】 AIは哲学できるか（森岡正博）	<ul style="list-style-type: none"> 文章を分析的に読み、仮説を積み上げて結論を導く論理の展開について理解する。 文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 事柄が的確に伝わるように、表現のしかたを工夫する。 主張と論拠、個別と一般化、推論など、情報と情報との関係を理解する。 帰納法で推論する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして筆者の主張をまとめようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 指名音読 学習課題集の提出 要約文の提出 定期考査 リフレクションシート ポートフォリオ
4	社会に対する意見文を書く	<ul style="list-style-type: none"> 意見文とはどういうものかを理解する。 自分の経験の中から意見を導き出せるようになる。 意見文の書き方を理解し、実践し、評価する。 教科書の例を参考に、説明や表現の仕方を工夫して、積極的に意見文を書こうとしている。 目的に応じてテーマを決め、集めた情報の妥当性や信頼性を粘り強く吟味しようとしている。 書いた意見文を進んで批評し合い、批評を踏まえて論理の展開や表現の仕方を工夫しようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 話し合い 発表・報告 意見文の提出 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ
2	話し方の工夫	<ul style="list-style-type: none"> 話し言葉と書き言葉の特徴を理解する。 相手・目的・場面に応じた言葉遣いを理解する。 相手により伝わりやすい表現方法を理解する。 積極的に話し言葉と書き言葉の違いを理解し、学習課題に沿って話し合おうとしている。 積極的に場の状況に応じて言葉遣いを選び、学習課題に沿って使おうとしている。 積極的に婉曲的な表現を用い、学習課題に沿って使おうとしている。 積極的に伝わりやすい表現を考え、学習課題に沿って説明や発表をしようとしている。 	○	○	○	授業態度 発問評価 発表・報告 学習課題集の提出 ノートの提出 リフレクションシート ポートフォリオ